

ふれあいセンター等 事業検討会を釧路で開催

北海道森林管理局には、石狩地域（札幌市）、常呂川（北見市）、釧路湿原（釧路市）と4つの「森林ふれあい推進センター」があり、それぞれの地域で森林再生や森林環境教育などの活動を行っています。

また、知床世界自然遺産地域の知床半島には、「知床森林生態系保全センター」（斜里町）あり、貴重な森林生態系の保全対策と再生事業を推進しています。

この5つのセンターと北海道森林管理局が参加する「ふれあいセンター等事業検討会」を、11月10日・11日、当センターで開催しました。

事業検討会は、「各センターが取り組んでいる事業の情報交換とフィールドの見学により知見を広め、また、各センターの課題等を検討して、今後の事業に活用すること。」が目的です。

初日は、当センターが自然再生事業（森林再生）を実施している標茶町の雷別地区国有林で、現地検討会を行いました。

現地では、天然更新、人工植栽の状況、防鹿柵の設置、エロージョンの発生等の説明を行いました。

2日目は、根釧西部森林管理署会議室で討論会を実施。

各センターは、所在する地域の実情にあわせて特徴ある活動を実施していますので、それぞれの活動報告



昨年設置した防鹿柵を説明中
(派手な衣装は、狩猟期なので安全対策)

と意見の交換を行いました。活動のなかで培った技術を有効に活用するため、成功したことだけでなく、失敗した事例も含めた情報共有化を各センター間で、行なうことを確認しました。

釧路湿原自然再生協議会 森林再生小委員会

11月20日（金）釧路湿原自然再生協議会第15回森林再生小委員会が、釧路地方合同庁舎で開催されました。

森林再生小委員会は、釧路湿原自然再生協議会内に設置されており、森林の再生（野生動物の生息環境修復を含む）に関する実施計画とその

実施状況、モニタリング結果等について検討しています。

みなさんのご協力のもと、当センターが実施している「雷別地区自然再生事業」と「達古武地域自然再生事業」（環境省実施）の両自然再生事業地の実施状況等の説明及び意見交換が行われました。



森林再生小委員会の様子

今後の予定

* 12月16日（水）

釧路湿原エゾシカ対策検討会

* 管内の自然情報の収集や情報提供を行う 예정입니다。下記のホームページをご覧ください。



国民の森林・国有林

林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11
 【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【FAX】0154-41-7305
 【E-mail】h_kusiro_f@rinya.maff.go.jp
 【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



当センターは、国有林をフィールドとして、北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取組むNPO等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。